

水性の塗料・インク・コーティング材開発に必須の一冊 コーティング用水性樹脂ガイドブック

～サブミクロン・ナノメートル世界からの展開～

著者：中山 雍晴
編集／発行：塗料報知新聞社
〒162-0805 東京都新宿区矢来町 3
TEL：03 - 3260 - 6111 FAX：03 - 3260 - 6116
https://www.e-toryo.co.jp/

2018年8月上旬発刊予定
8,000円（税別）



B5判 158ページ

『コーティング用水性樹脂ガイドブック』は **ここがすごい!!**

- ①長年、大手塗料メーカーで塗料開発の最前線で活躍した技術者による水性樹脂技術の集大成。
- ②コーティング用水性樹脂の合成、造膜、硬化にいたる全過程が、この1冊で理解できる。
- ③多数の図版・データを活用。詳細で丁寧な解説は、水性樹脂塗料・コーティングの開発に必須。
- ④付録に各種水性樹脂の応用・用途別索引付き。塗料・コーティング剤の技術開発のみならず、原材料販売や塗装・コーティング作業ラインの設計・管理でも役立ちます。

【主な内容】

- 1章 コーティング用水性樹脂の特徴
- 2章 現行コーティング用水性樹脂の構造と使い分け
- 3章 コーティング用水性樹脂の合成
 - ・コロイダルディスパージョンの合成方法
 - ・ポリウレタンディスパージョンの合成
 - ・エマルションの合成
 - ・ラテックスの合成
 - ・顔料と関わる水性樹脂の合成
- 4章 水性樹脂の安定性に関する要因

- ・樹脂の耐加水分解性
 - ・平衡状態の変化
 - ・中和剤および分散安定剤の適合性
 - ・分散安定剤の変質
 - ・有機系と水系の違い
- 5章 水中での官能基の挙動
 - ・水との反応
 - ・pHの影響
 - ・カルボキシ基との反応
 - ・中和剤の作用
 - 6章 造膜機構および塗膜性能
 - ・ポリウレタンディスパージョンの樹脂構造と塗膜性能
 - ・エマルションの造膜機構と塗膜性能
 - ・ラテックスの造膜機構および塗膜性能
 - ・塗膜における顔料と樹脂の関係

- 7章 水性樹脂塗膜の架橋環境調整
 - ・水性コーティングにおいて官能基の動きを助ける要因
 - ・水性架橋系における相溶性の役割
- 8章 水性樹脂塗膜の欠点と利点
 - ・耐水性
 - ・不均一架橋塗膜に期待できる可能性
- 9章 塗装環境と架橋反応
 - ・水性1液加熱乾燥塗料（電着塗装を含む工業用塗料）
 - ・水性2液常温乾燥塗料および強制乾燥塗料
 - ・水性UV硬化塗料
 - ・水性1液常温乾燥塗料

■お申込みは、下記申込書にご記入の上、FAX：**03-3260-6116** にお願いたします。

書籍編集部 宛

購入申込書

年 月 日

『コーティング用水性樹脂ガイドブック』[]冊 予約申込みます。

価格 8,000円（税別／送料別途360円）

※多部数お申込みの際は、2冊目以降割引対象にてご提供させていただきます（送付先同一の場合）。

2018.08

会社名	役職・部署			氏名
所在地	(〒 -)			
TEL		FAX		
★E-mail	@			
業種	<input type="checkbox"/> レチエックお願いします <input type="checkbox"/> 1塗料製造 <input type="checkbox"/> 2塗料販売 <input type="checkbox"/> 3建築塗装 <input type="checkbox"/> 4工業塗装 <input type="checkbox"/> 5機器設備 <input type="checkbox"/> 6関連資材 <input type="checkbox"/> 7関連材料 <input type="checkbox"/> 8原料製造 <input type="checkbox"/> 9原料商社 <input type="checkbox"/> 10塗料ユーザー <input type="checkbox"/> 11行政 <input type="checkbox"/> 12学術・調査 <input type="checkbox"/> 13広告代理店 <input type="checkbox"/> 14その他()			

※本情報は運営上、また業界情報の発信等にものみ使用するもので、他の利用・開示は許可なく致しません。

※当社から「ニュースター」として旬な情報をメールにてお届けします。ぜひ、★ E-mail もご記入ください！